

## 中学部後期実習の様子

10月4日から10月12日までの6日間、後期実習を行いました。実習を通して身に付けたい「生活する力」と「働く力」を考え、一人一人が具体的な目標を掲げて取り組みました。3社から委託作業の協力を得て、充実した実習となりました。

### チラシ折りとシール貼り（株式会社ユゼ）

角を合わせたり2センチの余白を揃えたりと緻密な作業だったため、集中力を高めて挑戦しました。ミスのないように、練習をして、技術を習得してから取り組みました。生徒からは「細かい作業で難しかったが、ミスが少なくなって嬉しい」という声が聞かれ、自分の成長を実感した実習につながりました。また、自ら進んで依頼文やお礼状を書くなど、感謝の気持ちを伝えることができました。



### 図書カバーのフィルム貼り

12もの工程があり、自分の担当する工程に責任をもって取り組みました。補助具を使い、やり直しのできないフィルムを丁寧に扱って、15冊のカバーした本を完成することができました。生徒からは「空気が入らず、きれいにフィルムが貼れると楽しい」という声が聞かれ、うまく貼れるよう工夫しながら、みんなで協力して仕上げたいという気持ちが伝わってきました。



### 落ち葉集め（アルパス）と校地内の草集め

外作業は一日を通した作業となり、全身を使って手を止めることなく取り組みました。アルパスでは、公園内を2班に分かれて連携しながら、6袋の落ち葉をまとめ、枝の回収も行いました。日頃、外作業を苦手とする生徒も、自分の役割を理解し、声を掛け合って効率良く作業を進めました。また、アルパスの担当の方にも、大きい声で挨拶するなど、態度面での成長が見られました。



～その他の作業内容～

- にんにくのネット詰め（寿青果）
- 掃除用具・ぞうきんの制作
- 施設内の消毒（アルパス）



中学部の進路学習：14名全員が休むことなく実習に参加し、一人一人が大きな収穫を得て実習を終えました。その成果を学校生活で継続することを目標に、日々の学習に取り組んでいます。

# 高等部後期現場実習の様子

## 高等部 1 年

1年生にとって、今回の実習は高等部に入学して初めての現場実習です。実習の心得を確認したり目標を決めたりして、それぞれが意欲をもって実習に臨みました。不安や緊張もありましたが、全員が無事実習を終えることができました。今回の実習で学んだことを、これからの学校生活に生かし、2年生の実習につなげていきます。



## 高等部 2 年

後期実習では、全員が将来働く場所になるかもしれないという強い気持ちをもって実習に臨みました。初めて路線バスを利用して通退勤を行ったり、普段と違う環境で寝泊まりをして職場に向かったり、いつもより1時間以上早く出勤したりと様々な状況下で二週間取り組みました。実習の中で、自分に向いている仕事かどうかや生活リズムを整えて出勤できるかどうかなどを考えたり感じ取ったりすることができました。一人一人が3年生に向けて成長できた実習となりました。



## 高等部 3 年

学校生活における最後の現場実習を3週間取り組み、全員無事に終わることができました。一人一人が進路の実現に向けて、雇用を見据えた長時間の実習に取り組んだ人、自らの課題を克服することができた人、毎日自分で弁当を作った人など、全員が学校卒業後の生活を目指してさらに前進することができました。

